
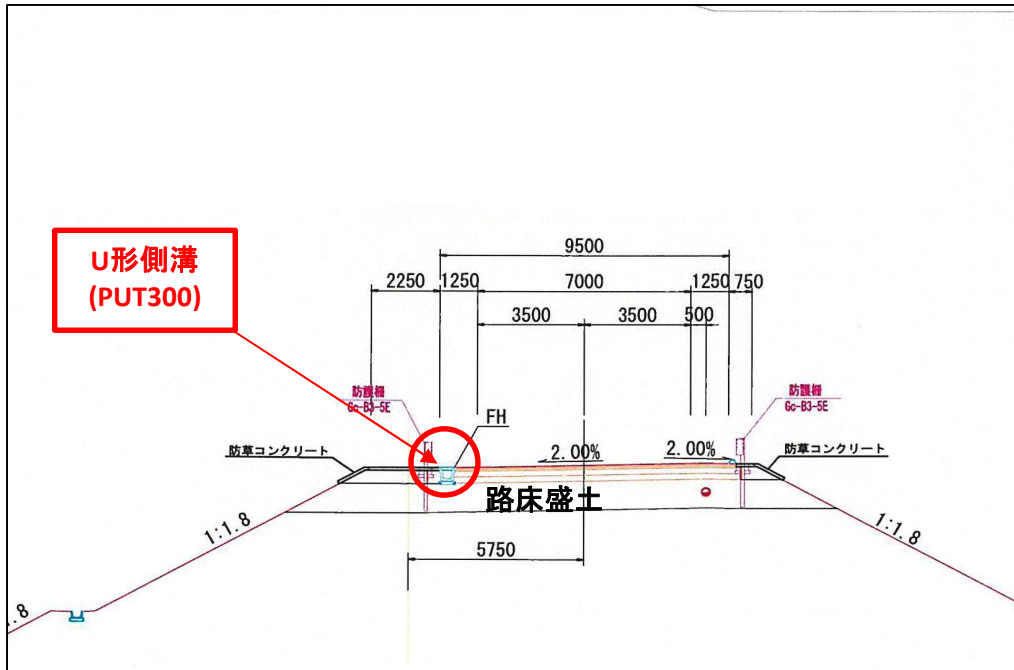


1	表題(課題)名	防塵対策と路床保護対策	
2	工事(業務)名	阿賀野バイパス舗装工事	
3	受注者名	株式会社 加賀田組 新潟支店	
4	工期	令和3年4月1日～令和4年3月5日	
5	担当技術者(立場)名	監理技術者	(おぐら よしてる) 小倉 義輝
6	担当主任監督(調査)員	専門調査官	
7	課題区分名	⑦環境・リサイクル	
8	工事(業務)概要	阿賀野バイパスにおける舗装新設工事	
9	【施工における 課題・問題点 等】		
<p>本工事周辺は主に水田地帯で、高盛土上での施工となることから風が強い。 路床盛土の施工に際し、周辺への風等による盛土材(真砂土)の防塵対策が課題となった。</p>			
10	【実施内容】		
<p>路床盛土完了後、下層路盤をU形側溝より先に施工を実施した。 路床面を砕石で覆うことで、風による砂ホコリ等の抑制が期待できる。</p>			
※施工手順			
 <pre>graph LR; A[①路床盛土] --> B[②下層路盤]; B --> C[③側溝(U形)]; C --> D[④下層路盤最終仕上げ]</pre>			
<p>通常は側溝完了後に下層路盤の施工となるが、防塵対策として側溝より先に下層路盤を施工。</p>			
11	【実施結果】		
<p>路床盛土の施工時期は、8月～10月と周辺水田の農繁期であった。 強風や台風発生等も多くあったが、粉塵等による苦情等もなく、路床盛土が完了することが出来た。 また、雨による路床面の保護につながり、所定以上のCBRと締固め密度が得られた。</p>			

【実施内容等】



下層路盤の先行施工状況



下層路盤の先行施工状況



下層路盤完了



下層路盤完了後、側溝工の施工

